

株式会社メニコン

2026年3月期 第1四半期決算説明資料

証券コード：7780

2025年8月8日

- I 2026年3月期第1四半期 連結業績概要
- II 2026年3月期通期 連結業績予想と見通し



I .2026年3月期第1四半期 連結業績概要

2026年3月期 連結業績サマリー

(百万円)	2025/3期1Q	2026/3期1Q	前年同期比	前年同期比 (為替影響除き)
売上高	30,155	30,251	+0.3%	+0.9%
売上原価	13,627	14,144	+3.8%	+4.6%
(原価率)	45.2%	46.8%	(+1.6pt)	-
売上総利益	16,528	16,107	△2.5%	△2.2%
販売費及び一般管理費	13,846	14,146	+2.2%	+2.9%
(売上高販管費率)	45.9%	46.8%	(+0.9pt)	-
営業利益	2,681	1,961	△26.9%	△28.3%
(売上高営業利益率)	8.9%	6.5%	(△2.4pt)	-
EBITDA*	4,655	4,361	△6.3%	△7.1%
(EBITDAマージン)	15.4%	14.4%	(△1.0pt)	-
経常利益	2,745	1,768	△35.6%	△37.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,765	991	△43.8%	△46.3%

2025/3期1Qにおける実勢レート EUR : 170.1円、USD : 158.2円、CNY : 20.7円

2026/3期1Qにおける実勢レート EUR : 165.1円、USD : 143.8円、CNY : 20.8円

* EBITDAは営業利益、減価償却費、のれん償却から算出

(参考)過去の数値は以下のデータブックよりご確認ください。

<https://www.menicon.co.jp/company/ir/databook.html>

3



2026年3月期 連結業績 決算のポイント

1DAYとその他コンタクトレンズ・レンズケアは堅調に推移
将来の成長のための投資実行により費用先行

売上高 302億円 **前年同期比** +0.3%

ビジョンケア事業 **売上高** 282億円 **前年同期比** +0.6% (為替影響除き +1.2%)

1DAY: ↑ 会員数増加/国内外販売拡大 オルソ関連: ↑ 国内でのオルソK販売拡大 ↓ 中国での競争環境激化等

1DAY+その他CL・ケア **売上高** 249億円 **前年同期比** +2.2% (為替影響除き +2.9%)

ヘルスケア・ライフケア事業 **売上高** 20億円 **前年同期比** △2.8% (為替影響除き △2.8%)

↑ ライフケア事業での堆肥化関連ビジネス伸長 ↓ 食品事業での輸入売上高減少

売上総利益 161億円 **前年同期比** △2.5% ・ ➡ 中国オルソ関連売上構成比減少等による影響

営業利益 19億円 **前年同期比** △26.9% ・ 将来の成長のための投資（新工場・人的投資・研究開発）を継続

EBITDA 43億円 **前年同期比** △6.3%

売上高の内訳

(百万円)	2025/3期 1Q	2026/3期 1Q	前年同期比	前年同期比 (為替影響除き)
売上高	30,155	30,251	+0.3%	+0.9%
ビジョンケア	28,062	28,217	+0.6%	+1.2%
1DAY	7,681	8,124	+5.8%	+6.2%
国内_メルスプラン	5,571	5,656	+1.5%	-
国内_物販	1,326	1,588	+19.7%	-
海外	782	879	+12.3%	+16.4%
オルソケラトロジー関連	3,669	3,279	△10.6%	△10.2%
その他コンタクトレンズ・レンズケア	16,711	16,813	+0.6%	+1.4%
ヘルスケア・ライフケア	2,092	2,034	△2.8%	△2.8%

(参考)

1DAY+その他コンタクトレンズ・レンズケア	24,393	24,937	+2.2%	+2.9%
メルスプラン	12,406	12,445	+0.3%	-

* 2025/3期1Qにおける実勢レート EUR : 170.1円、USD : 158.2円、CNY : 20.7円

2026/3期1Qにおける実勢レート EUR : 165.1円、USD : 143.8円、CNY : 20.8円

* オルソケラトロジー関連に含まれるオルソK（グローバル）は、2026/3期より集計方法を一部見直し

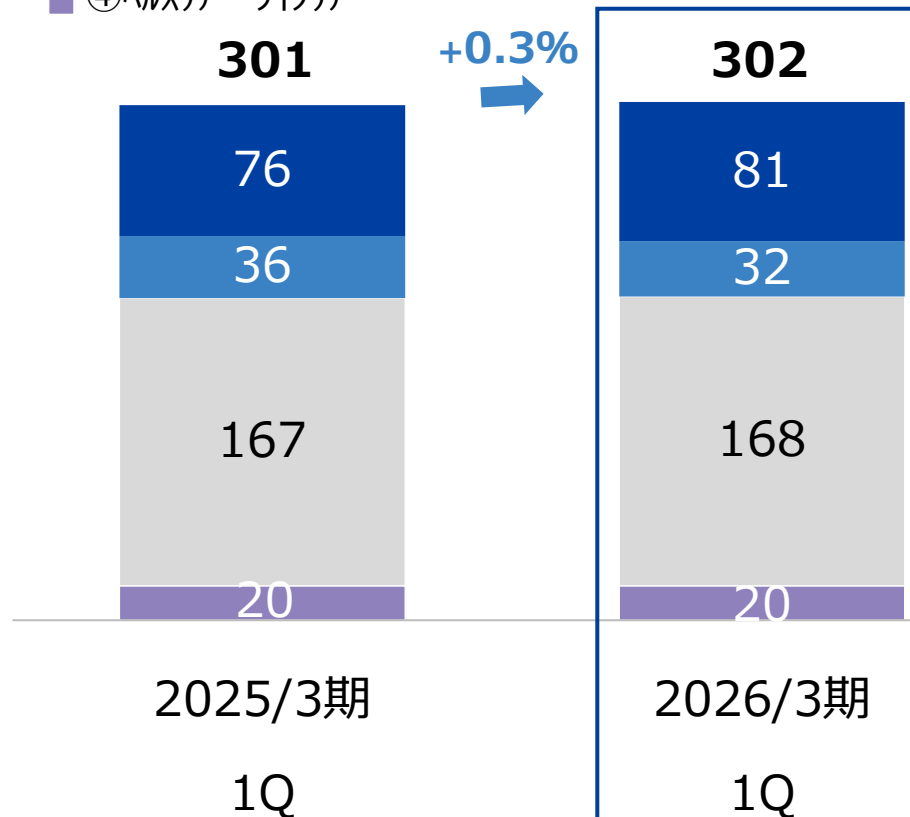
1DAYや欧州での1MONTHの販売拡大、東南アジアでの販売会社のM&A効果により伸長

(億円) ■ ①1DAY

■ ②オルソケラトロジー関連

■ ③その他コンタクトレンズ・レンズケア

■ ④ヘルスケア・ライフケア



ビジョンケア (前年同期比: +1.5億円 +0.6%)

① 1DAY (前年同期比: +4.4億円 +5.8%)

- ・ 国内でのメルス1DAY会員数増加や物販での販売拡大
- ・ 欧州での販売拡大、東南アジアでの販売会社のM&A効果

② オルソケラトロジー関連 (前年同期比: △3.8億円 △10.6%)

- ・ 国内でのオルソK販売拡大
- ・ 中国での景気停滞や競争環境激化等による影響

③ その他コンタクトレンズ・レンズケア (前年同期比: +1.0億円 +0.6%)

- ・ 欧州での1MONTH販売拡大
- ・ 東南アジアでの販売会社のM&A効果

④ ヘルスケア・ライフケア (前年同期比: △0.5億円 △2.8%)

- ・ ライフケア事業での堆肥化関連ビジネス伸長
- ・ 食品事業の輸入売上高減少

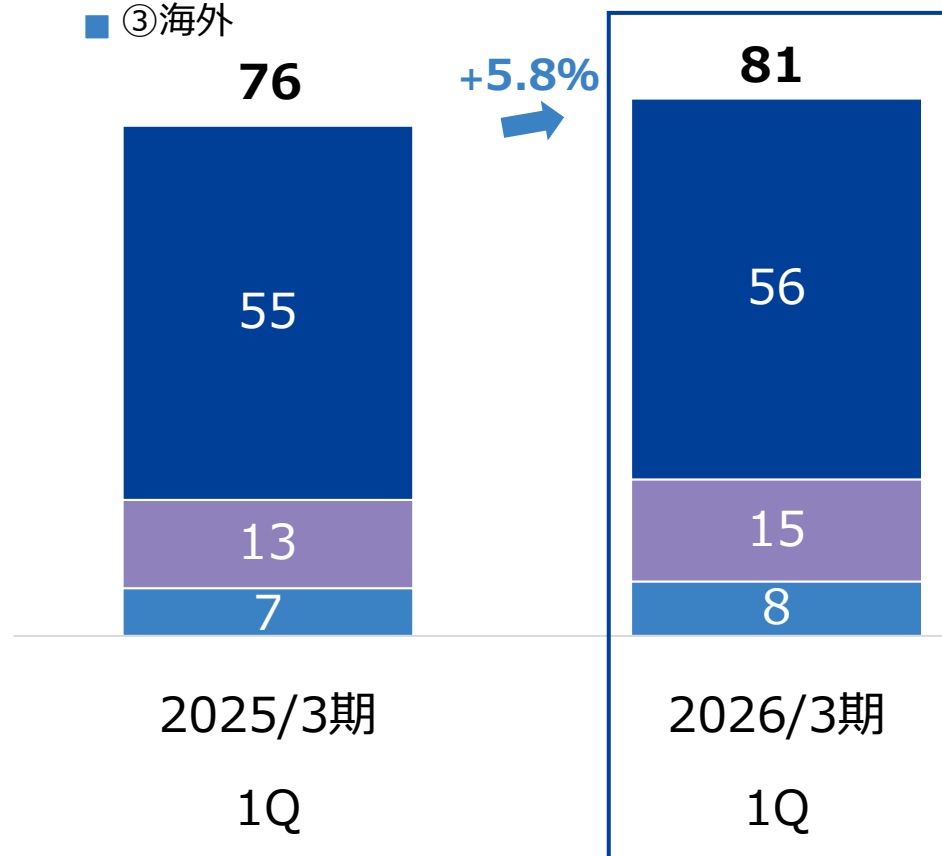
1DAY売上高（売上高の内訳）

増産による供給量増加で販売拡大し伸長

(億円) ■ ①国内_メルスプラン

■ ②国内_物販

■ ③海外



① 国内_メルスプラン（前年同期比：+**0.8**億円 +**1.5**%）

- 増産による供給量増加でメルス会員数増加
- 価格改定前の退会影響

② 国内_物販（前年同期比：+**2.6**億円 +**19.7**%）

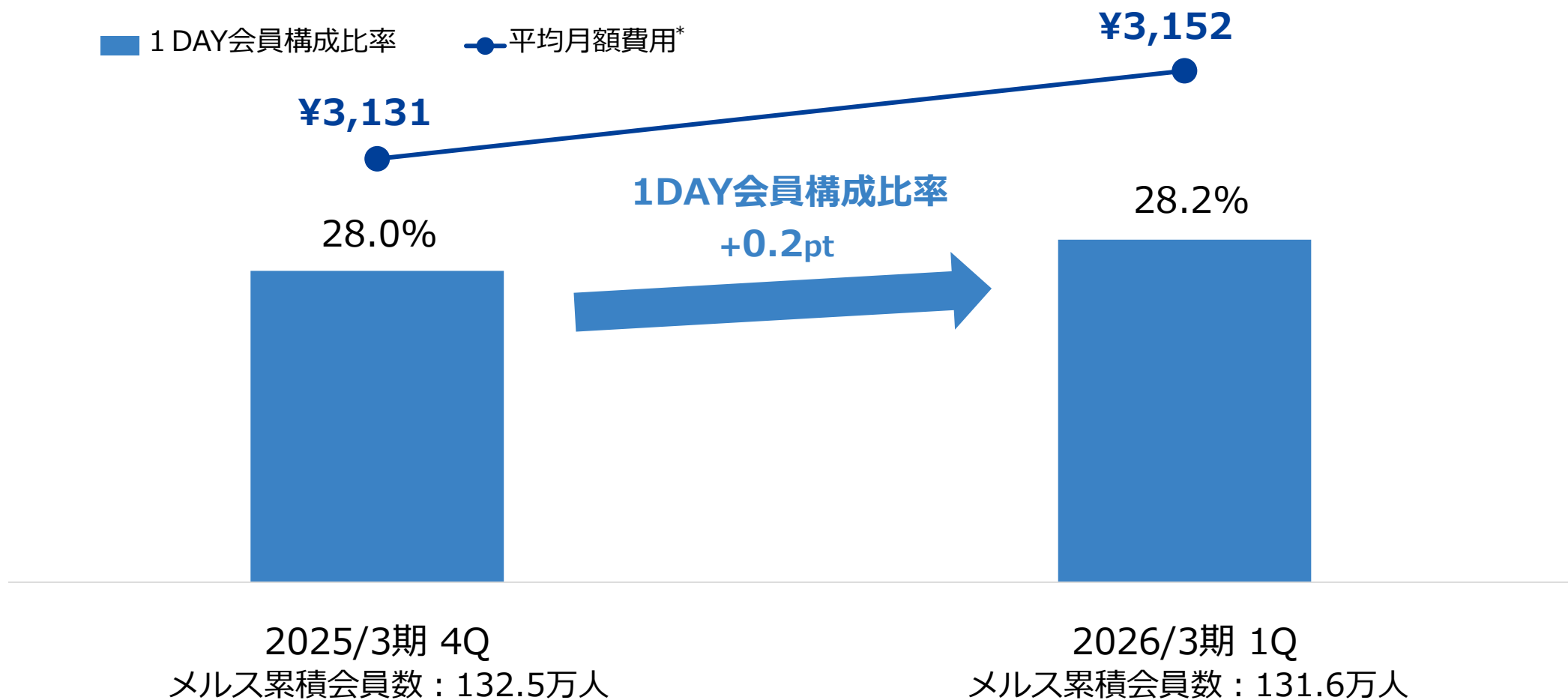
- 増産による供給量増加で販売拡大

③ 海外（前年同期比：+**0.9**億円 +**12.3**%）

- 欧州での量販チェーン向け販売
- 東南アジアでの販売会社のM&A効果

メルスプラン平均月額費用推移

1DAYや遠近両用など高単価レンズの構成比率上昇により平均月額費用が上昇し、メルス売上高増加

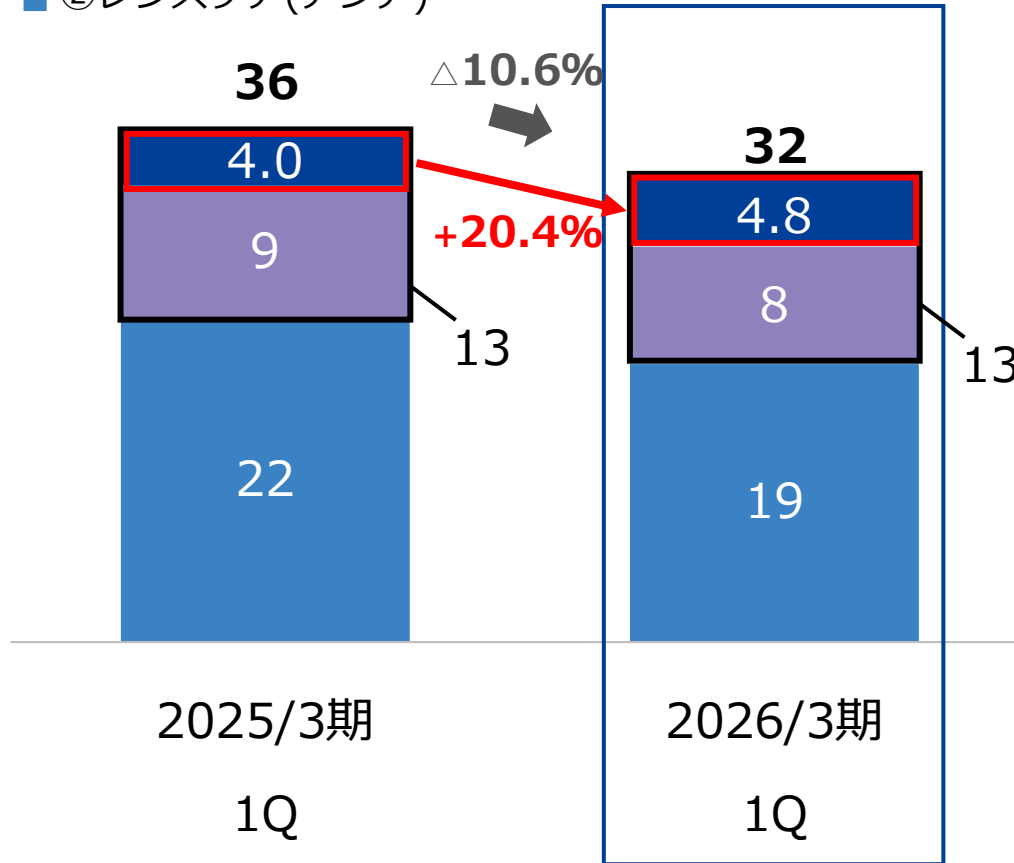


* 平均月額費用 = メルス売上高 ÷ 決算月数 ÷ メルス会員数

オルソケラトロジー関連売上高（売上高の内訳）

国内で販売拡大する一方、中国での景気停滞影響や競争環境激化等の継続により減少

- （億円）
- ①オルソK(グローバル)_国内・欧州等
 - ①オルソK(グローバル)_中国
 - ②レンズケア(アジア)



① オルソK(グローバル)* (前年同期比：△0.4億円 △3.3%)

- ・ 国内：当社取扱施設拡大（+0.7億円）
- ・ 韓国/東南アジア：販売拡大
- ・ 中国：景気停滞による代替製品の普及等により販売減少（△1.2億円）

② レンズケア(アジア) (前年同期比：△3.4億円 △15.1%)

- ・ 中国：前年同期は大規模な販促活動実施により売上増加、オルソK代替品普及や競争環境激化の影響（△4.7億円）

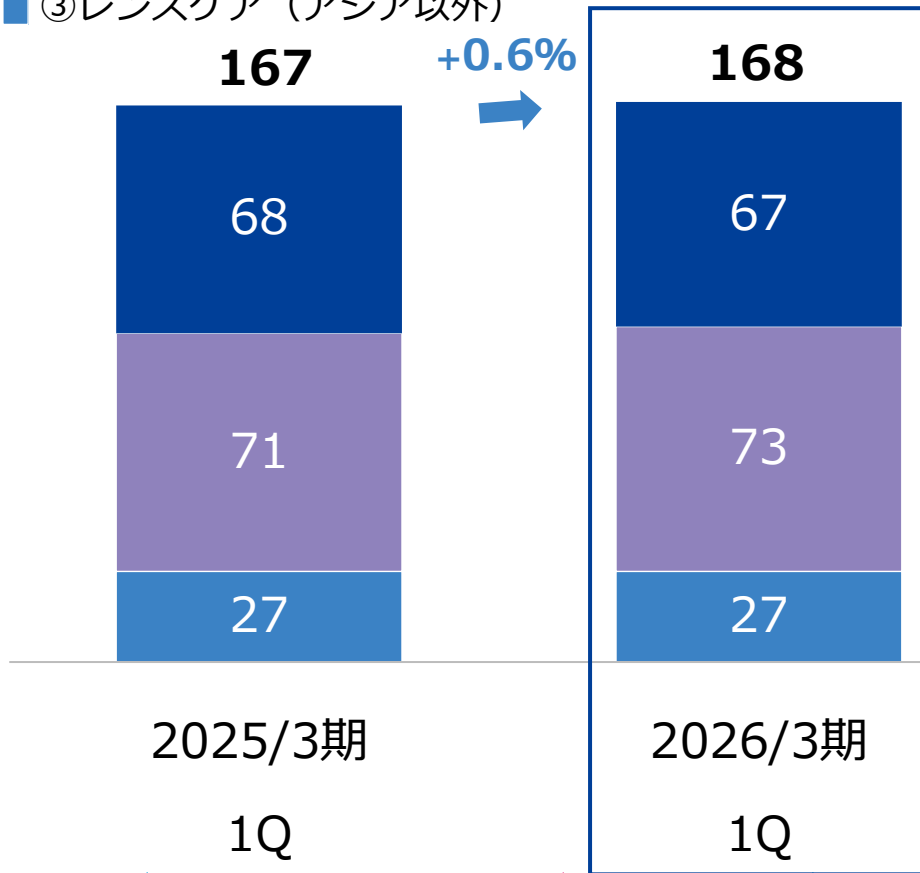
* オルソK（グローバル）は、2026/3期より集計方法を一部見直し

その他コンタクトレンズ・レンズケア売上高（売上高の内訳）

欧州での1MONTH販売拡大や東南アジアでの販売会社のM&A効果等により伸長

（億円）

- ①メルスプラン
- ②コンタクトレンズ
- ③レンズケア（アジア以外）



① メルス（前年同期比：△0.4億円 △0.7%）

- ・ 1DAY需要増加により1DAY以外の会員数減少
- ・ 価格改定前の退会影響

② コンタクトレンズ（前年同期比：+1.9億円 +2.8%）

- ・ 欧州での1MONTH販売拡大、東南アジアでのM&A効果

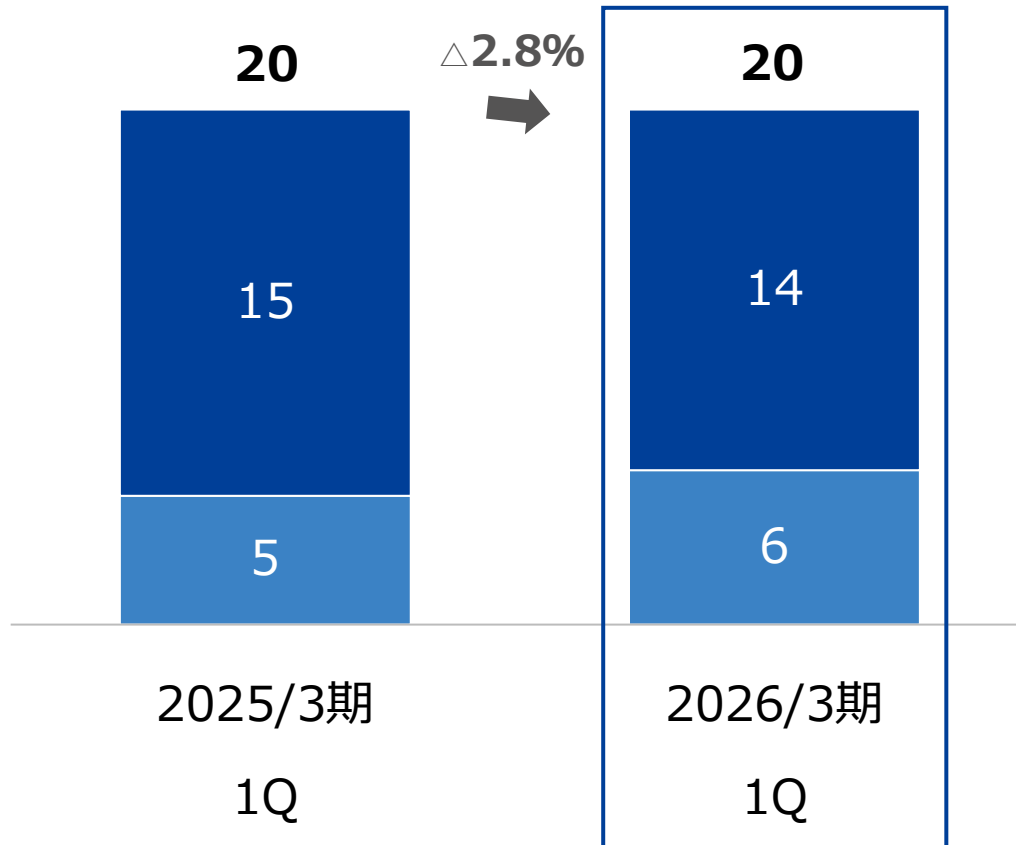
③ レンズケア（アジア以外）（前年同期比：△0.4億円 △1.8%）

- ・ 国内での高単価商品の販売拡大
- ・ 北米で販売拡大するも欧州で減少し横ばい

ヘルスケア・ライフケア売上高

食品事業が減少する一方、ライフケア事業での堆肥化関連ビジネス伸長により横ばい

(億円) ■ ①食品事業
■ ②その他



① 食品事業（前年同期比：△**1.1**億円 △**7.6**%）

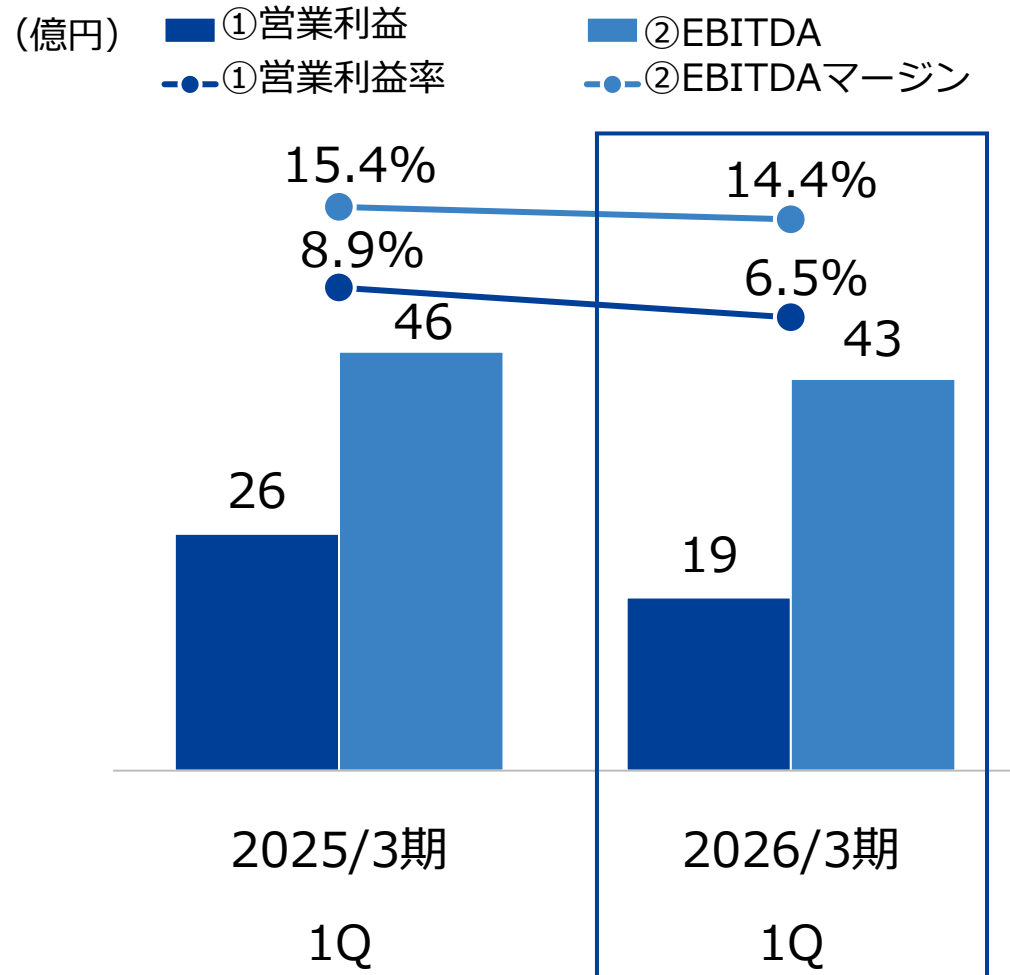
- ・ 米国での販路拡大、輸入売上高減少

② その他（前年同期比：+**0.5**億円 +**10.4**%）

- ・ ライフケア事業での堆肥化関連ビジネス等の売上高増加

連結営業利益・EBITDA

中国オルソ関連の売上減少や新工場稼働準備費用等の成長投資増加が一時的に利益を押し下げ
今後は価格改定や供給量拡大により改善を見込む



1 営業利益 (前年同期比 : $\Delta 7.2$ 億円 $\Delta 26.9\%$)
営業利益率 (前年同期比 : $\Delta 2.4$ pt)

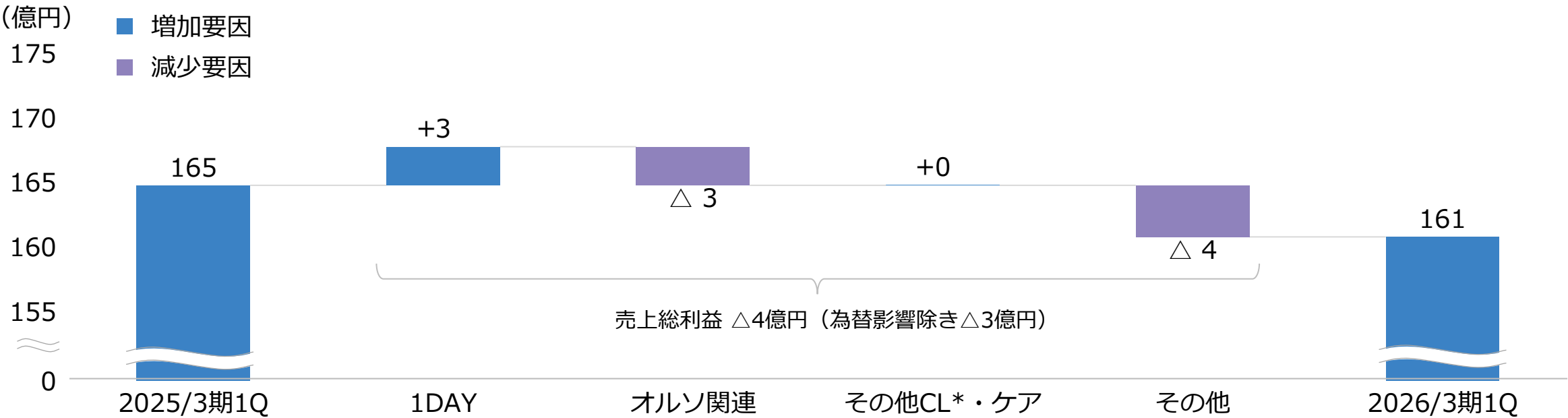
- 売上総利益 : $\Delta 4.2$ 億円 (165億円 $\rightarrow$ 161億円)
中国オルソ関連売上構成比減少等による影響
- 販管費 : $+2.9$ 億円 (138億円 $\rightarrow$ 141億円)
成長投資(新工場/人的投資/研究開発)を継続
広告販促など活動費用を継続して効率化

2 EBITDA (前年同期比 : $\Delta 2.9$ 億円 $\Delta 6.3\%$)
EBITDAマージン (前年同期比 : $\Delta 1.0$ pt)

- 減価償却費 : $+3.8$ 億円 (18.5億円 $\rightarrow$ 22.4億円)
1DAY投資、マレーシア工場建物分増加

前年実績と今回実績の増減分析（売上総利益）

中国オルソ関連の売上減少に伴い減益



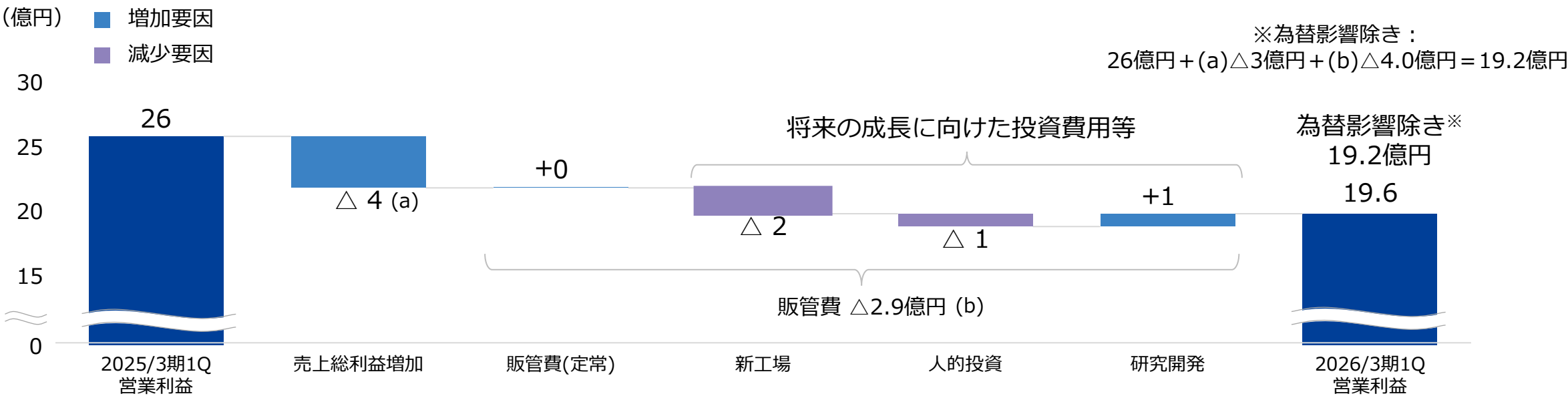
・ 主な増減理由 ※為替影響含む

項目	
1DAY	メルスプラン1DAY会員数増加や国内外での販売拡大
オルソ関連	国内で販売拡大する一方、中国での景気停滞影響や競争環境激化等による影響
その他CL*・ケア	欧州での1MONTH販売拡大、東南アジアでのM&A効果
その他	ヘルスケア・ライフケアでの売上減少による影響、会計処理等

* コンタクトレンズの略称

前年実績と今回実績の増減分析（営業利益）

オルソ関連の売上減少により粗利減少するも、構造改革効果により効率的に販管費を使用



・ 販管費(定常)の主な内訳

項目		金額 (億円)
広告/販促費	事業撤退に伴う構造改革効果等	+0.4

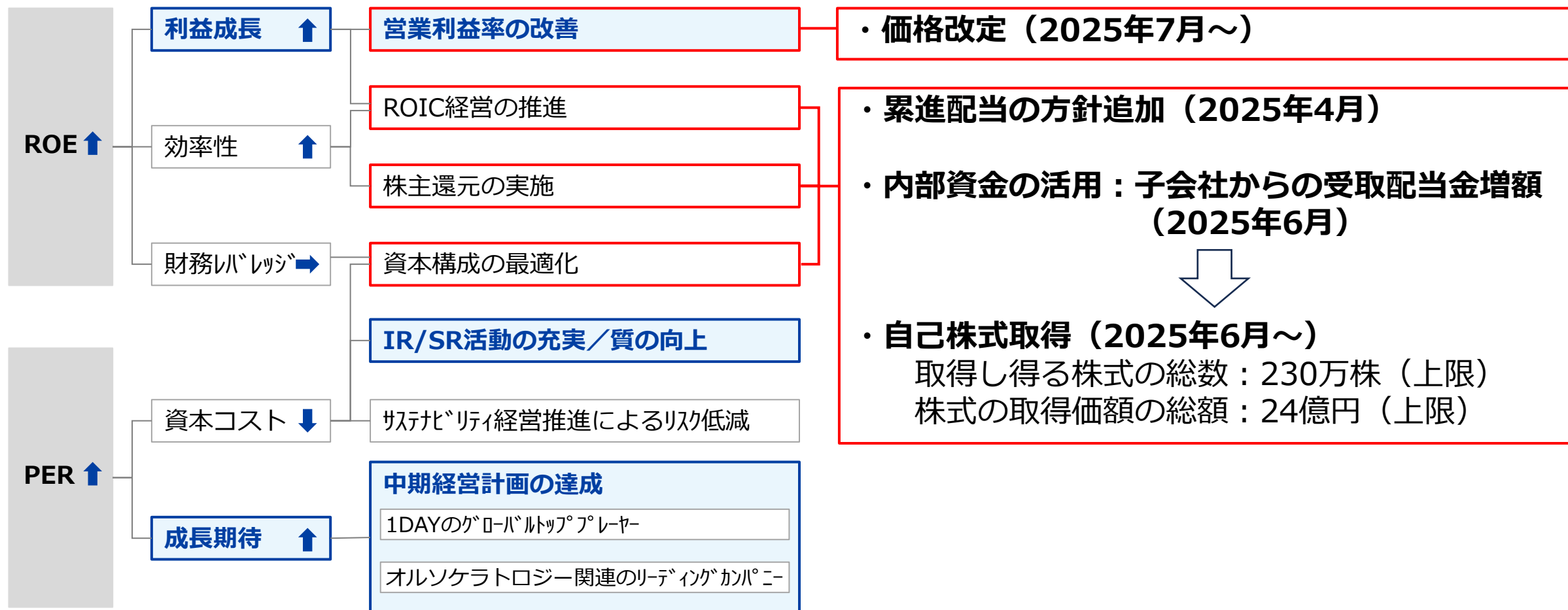
・ 将来の成長に向けた投資費用の主な内訳

項目		金額 (億円)
新工場	1DAY新生産拠点であるマレーシア工場の稼働準備	△2
人的投資	国内外での賃上げ等	△1
研究開発	前年同期と同様、製品展開国の拡大や新製品の開発	+1



PBR改善に向けた取り組み

1Qは株主還元強化、内部資金の活用など資本の効率性の向上に寄与する取組みを推進



Ⅱ.2026年3月期通期 連結業績予想と見通し

2026年3月期 連結業績予想と進捗状況

1Q実績は概ね想定通りに進捗、連結業績予想は5月から変更なし

(百万円)	2025/3期 実績*	2026/3期 1Q実績	2026/3期 予想	進捗率
売上高	121,491	30,251	125,000	24.2%
売上原価	56,456	14,144	58,900	24.0%
(原価率)	46.5%	46.8%	47.1%	---
売上総利益	65,034	16,107	66,100	24.4%
販売費及び一般管理費	55,022	14,146	55,900	25.3%
(売上高販管費率)	45.3%	46.8%	44.7%	---
営業利益	10,012	1,961	10,200	19.2%
(売上高営業利益率)	8.2%	6.5%	8.2%	---
EBITDA	18,457	4,361	19,200	22.7%
(EBITDAマージン)	15.2%	14.4%	15.4%	---
経常利益	9,567	1,768	9,500	18.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,597	991	5,800	17.1%

2025/3期における実勢レート

EUR : 163.7円、USD : 152.6円、CNY : 21.1円

2026/3期1Qにおける実勢レート

EUR : 165.1円、USD : 143.8円、CNY : 20.8円

2026/3期(予想)における前提為替レート

EUR : 161.2円、USD : 142.6円、CNY : 19.0円

* 2026/3期1Qにおいて、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025/3期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

売上高の内訳と進捗状況

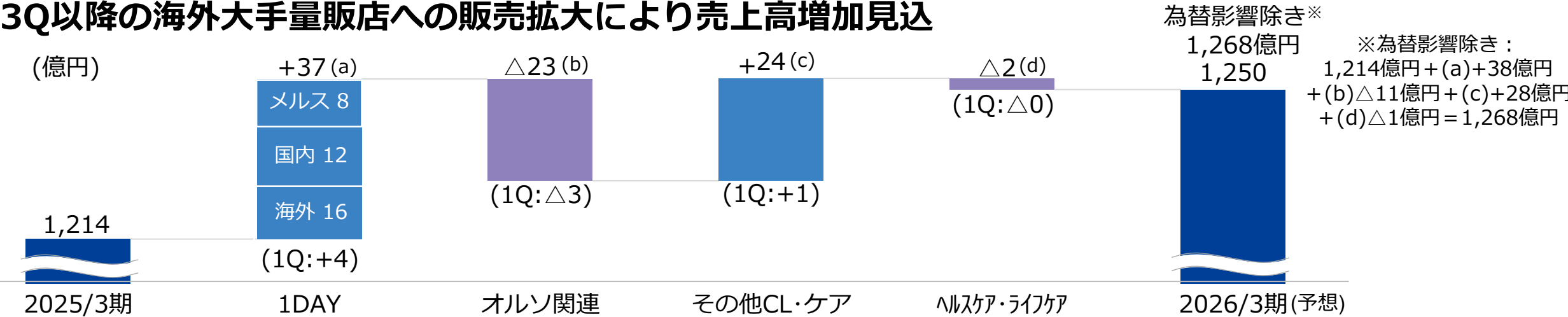
1Q実績は概ね想定通りに進捗

(百万円)	2025/3期 実績	2026/3期 1Q実績	2026/3期 予想	進捗率
売上高	121,491	30,251	125,000	24.2%
ビジョンケア	112,327	28,217	116,100	24.3%
1DAY	30,940	8,124	34,700	23.4%
メルスプラン	22,458	5,656	23,300	24.3%
国内物販	5,740	1,588	7,000	22.7%
海外	2,742	879	4,400	20.0%
オルソケラトロジー関連	14,889	3,279	12,500	26.2%
その他コンタクトレンズ・レンズ ケア	66,496	16,813	68,900	24.4%
ヘルスケア・ライフケア	9,163	2,034	8,900	22.9%

(参考) 2026/3期のメルスプラン売上高として、510億円を予想
2026/3期1Qのメルスプラン売上高は124億円（進捗率24.4%）

2026年3月期の売上高見通し

為替影響(△約19億円を想定)、中国における景気停滞の影響を加味
中国オルソ関連は計画通り着地を見込む、2Q以降の国内価格改定効果や1DAY供給量増加、
3Q以降の海外大手量販店への販売拡大により売上高増加見込



項目	2Q以降の見通し	業績へ影響する要因
1DAY	国内外価格改定効果(国内：2Q～) 供給量増加（国内OEM品導入(2Q)、マレーシア稼働(2H) 海外大手量販店向け販売拡大(3Q～)	・ 為替の変動 ・ 米国関税政策
オルソ関連	中国市場成長停滞・シェア維持 その他国内を含むアジア諸国を中心に普及拡大	中国市場の見通し 概ね想定通り
その他コンタクトレンズ・レンズケア	国内外価格改定効果(国内：2Q～) 欧州ディスプレイレンズ販売拡大 海外レンズケア販売チャネル拡大	メニコンの状況 オルソK：2Qに新製品の導入、シェア維持 レンズケア：病院・ECチャネル販促活動投下、 シェアトップ維持
ヘルスケア・ライフケア	事業撤退により 売上高減少	四半期毎に販売量の増減はあるが 計画通りの着地を見込む

投資実行期はOEM品導入により国内で販売量上乘せ、増産分を欧州・北米中心にアロケートし投資回収期に向けて販売拡大加速

国内

シリコン素材1DAY新商品導入



メルスプランにラインアップ
(2025年7月～)



取扱い施設にて販売開始
(2025年8月～)

中国

コンタクトレンズ専門販売店のオンラインサイトで販売開始
他のECチャネルでの販売開始(2025年7月～)



欧州・北米

地域量販チェーンへの新規販売開始
大手量販店向け供給拡大(2026年3月期3Q以降)



中長期的な需要拡大を見据え1DAYの生産体制を増強、マレーシア工場稼働準備は予定通り

シリコン素材



各務原工場

製造品： 1DAYメニコン プレミオ

販売地域：グローバル

2027/3期下期：12号ライン稼働予定



マレーシア工場

製造品： 1日使い捨てコンタクトレンズ

販売地域：グローバル

2026/3期下期：1号ライン稼働予定

2027/3期下期までに5号ラインまで増設予定

2028/3期下期までに8号ラインまで増設予定



環境配慮型/非シリコン素材



シンガポール工場

製造品： Magic

販売地域：グローバル

2026/3期5月：9号ライン稼働開始

2026/3期下期：10号ライン稼働予定



オルソケラトロジーレンズは処方家の育成、複数製品の特長を活用した販売拡大 レンズケアはオルソケラトロジーレンズの拡大と共に販売拡大

欧州・北米

- ・グループ子会社を通じた処方家育成
- ・学術活動による認知拡大
- ・ソフトウェア開発による処方サポート向上

国内

- ・KOLを通じた認知拡大活動
- ・取扱施設数の拡大
- ・近視進行抑制用オルソケラトロジーレンズの開発



中国

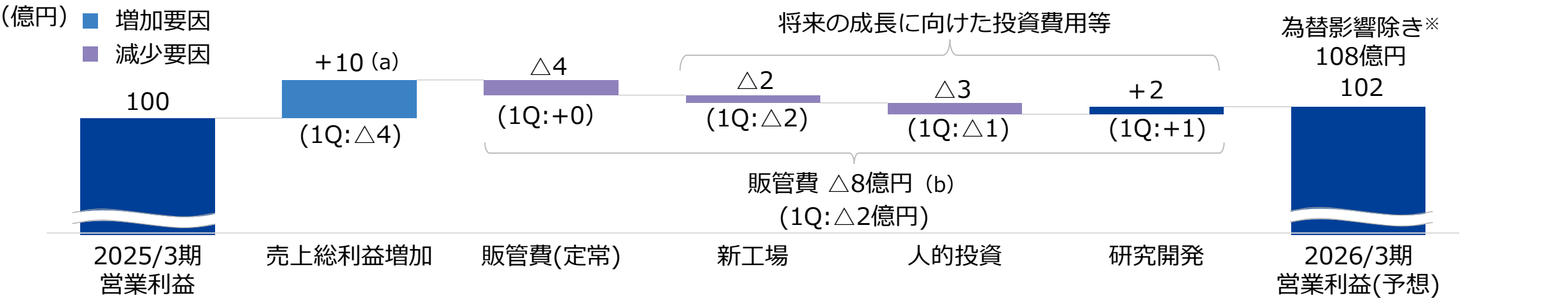
- ・オルソケラトロジーレンズのデザイン/規格拡充
- ・ソフトウェア開発による処方サポート向上
- ・レンズケアのプロダクトポートフォリオ拡充に向けた開発・薬事承認申請

その他アジア

- ・処方家育成センターを活用した処方家育成
- ・グループ販社を通じた販売拡大
- ・インドでの臨床研究の実施による市場開拓

25/3期実績と26/3期予想の増減分析（営業利益）

上半期は費用先行するも、下半期以降に売上拡大により利益が伸長する見込み
1DAY販売拡大や国内での価格改定による売上総利益の増加を予想
販管費は適切にコントロールを実施

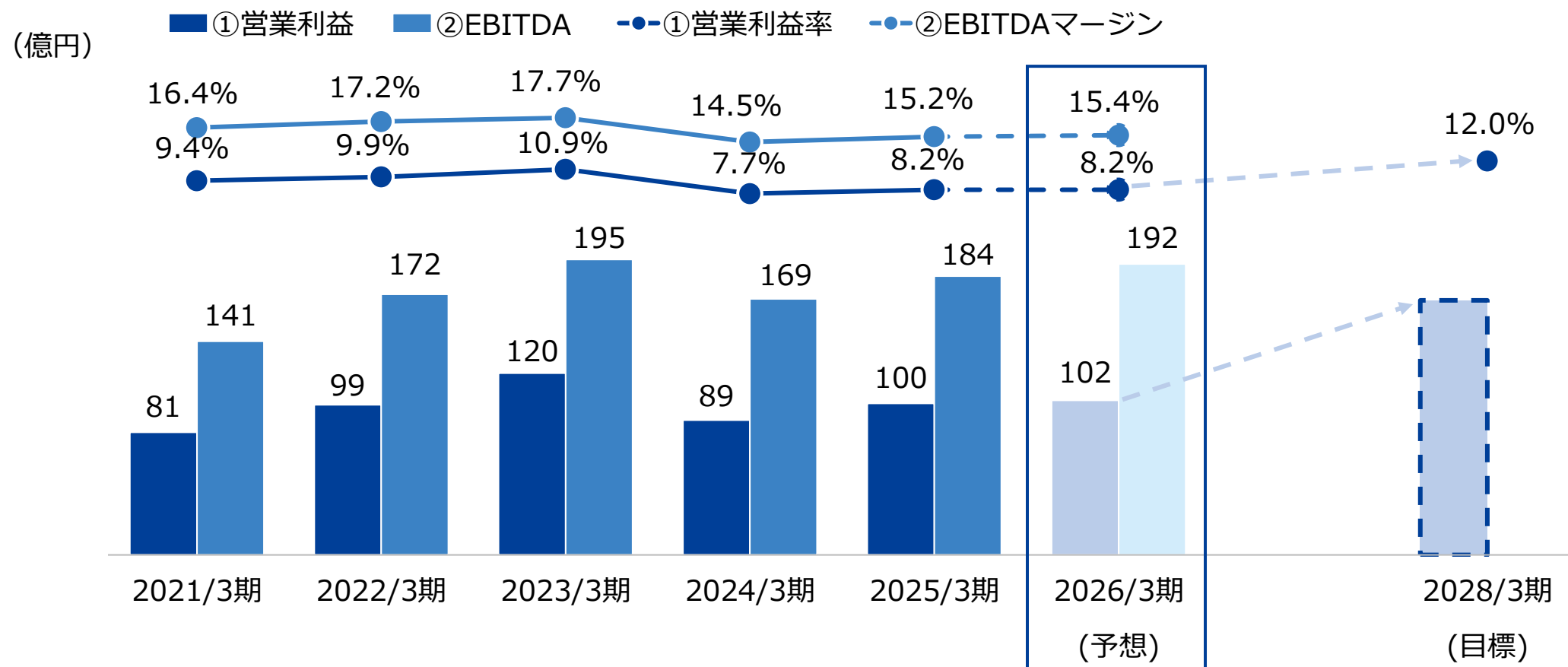


項目		2Q以降の見通し	業績へ影響する要因
売上総利益		国内外価格改定効果(国内2Q)、1DAYの販売拡大 中国オルソ関連売上構成比減少 マレーシア工場稼働に伴う原価増加(2H～)	・ 中国経済の動向、国策変化、競合環境変化 ・ 設備投資の進捗 ・ 販売状況に応じた費用の使用額の変動 ・ 為替の変動 ・ 米国関税政策
販管費	新工場	稼働準備費用増加(～2Q)、稼働後は原価振替(2H～)	
	人的投資	賃上げ等人員への投資	
	研究開発	前年同様、製品展開国の拡大や新製品の開発	



連結営業利益・EBITDA予想

マレーシア工場等の減価償却費の計上を見込むため、EBITDAマージンは増加を予想



参考資料

売上高(億円)

年度	売上高 (億円)	営業利益率 (%)	ROE (%)
2020/3	845	8%	9%
2021/3	-	-	-
2022/3	-	-	-
2023/3	-	-	-
2024/3	-	-	-
2025/3	1,214	8%	7%
2026/3 (予想)	1,250	8%	7%
2027/3	-	-	-
2028/3 (目標)	1,400超	新 定量目標 12%	ROE: 12%

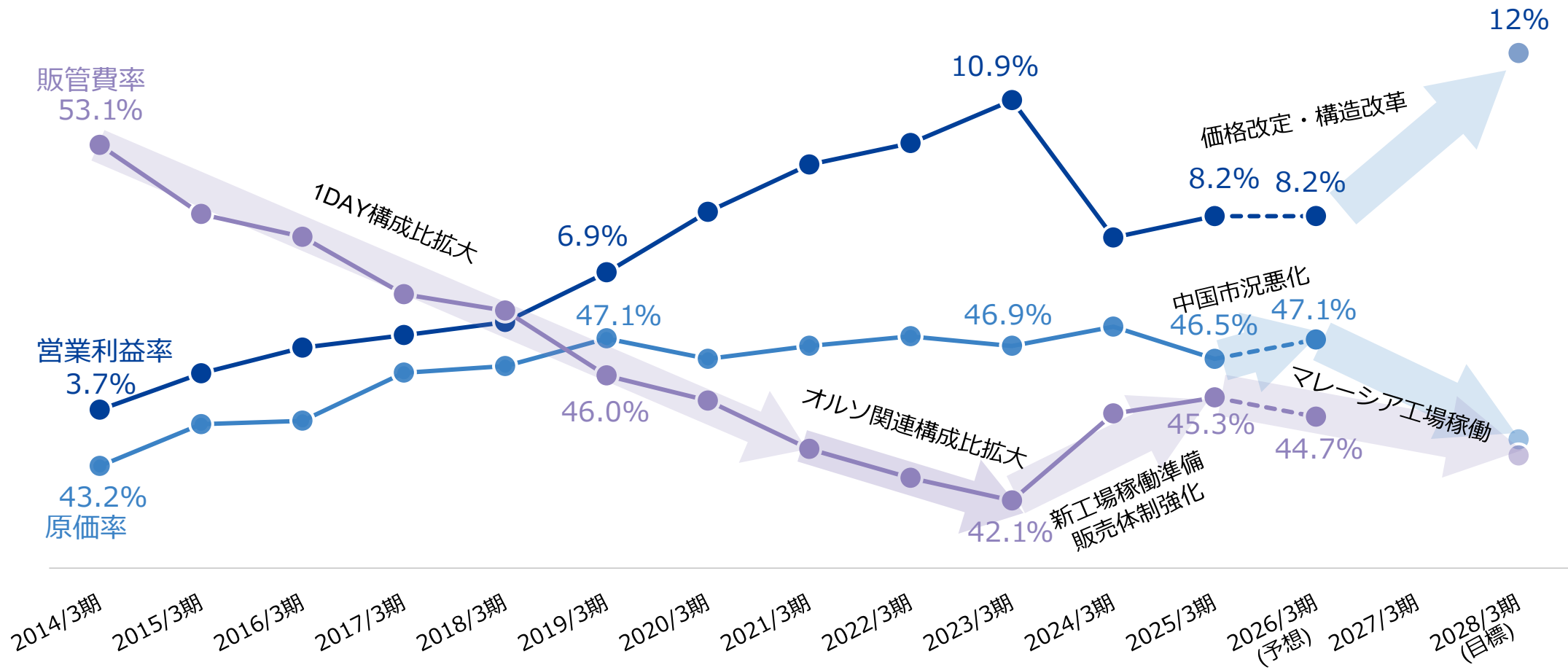
投資実行期: 2024/3 - 2027/3
投資回収期: 2027/3 - 2029/3
収益拡大期: 2029/3 - 2031/3

Vision2030

- 1DAY**: 販売量拡大/生産能力拡大 (2020/3 - 2025/3), 販売量拡大加速/量産効果 (2025/3 - 2031/3)
- related**: アジア成長拡大 (2020/3 - 2024/3), アジア安定成長 (2024/3 - 2027/3), 販売地域の拡大 (2027/3 - 2031/3)

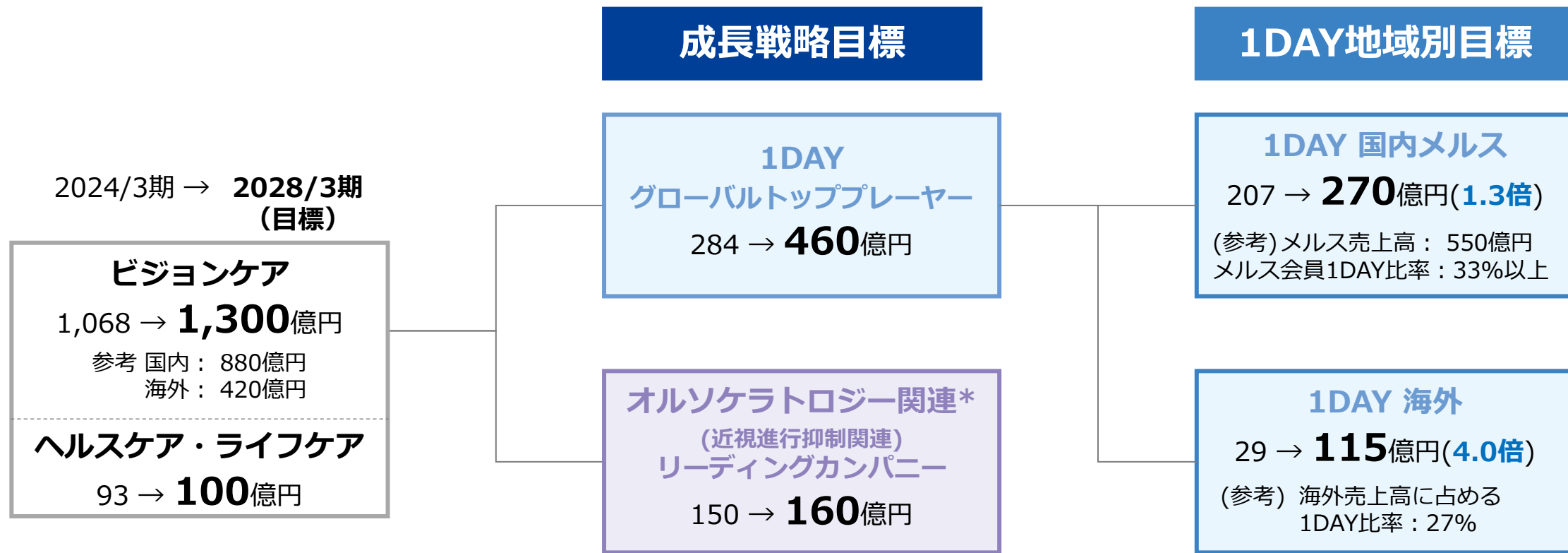
マレーシア工場 生産開始予定 (2026/3)

原価率・売上高販管費率・営業利益率推移



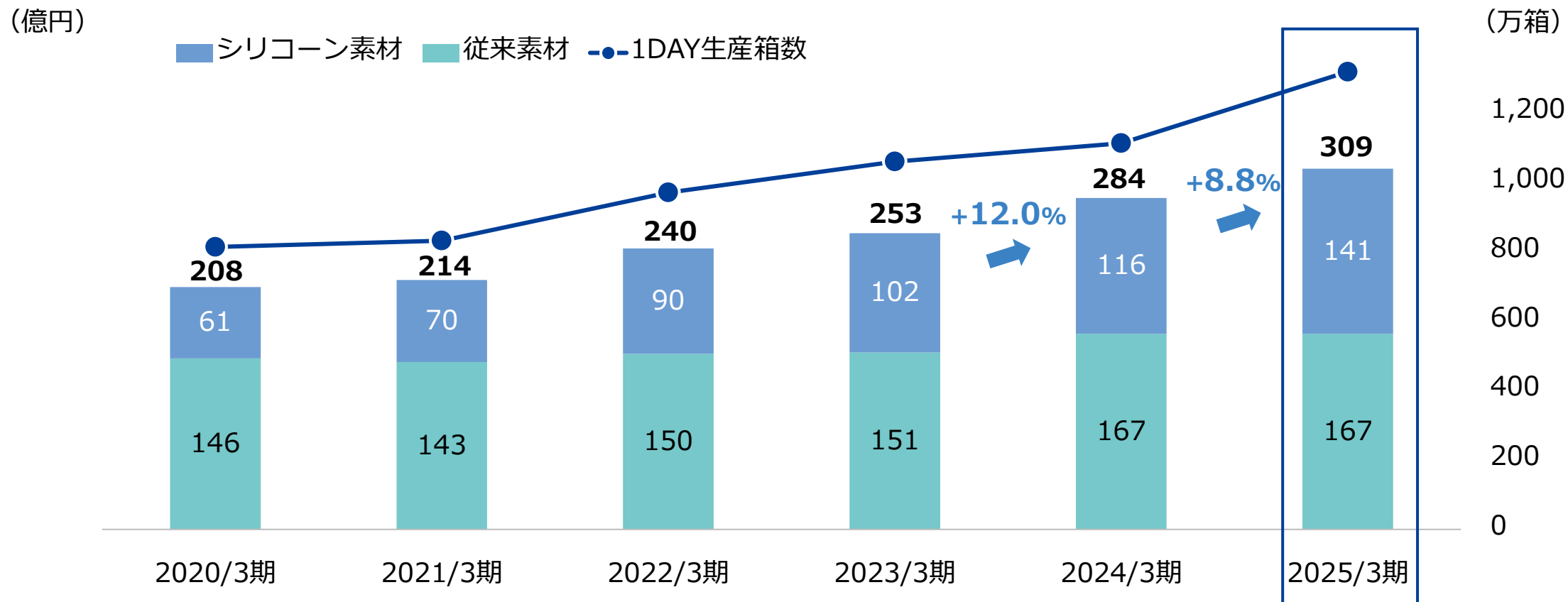
成長戦略目標 & 1DAY地域別目標（変更）

成長戦略を実現する事で目標達成を見込む



*オルソケラトロジーレンズ（グローバル）
及び レンズケア（アジア）の合計

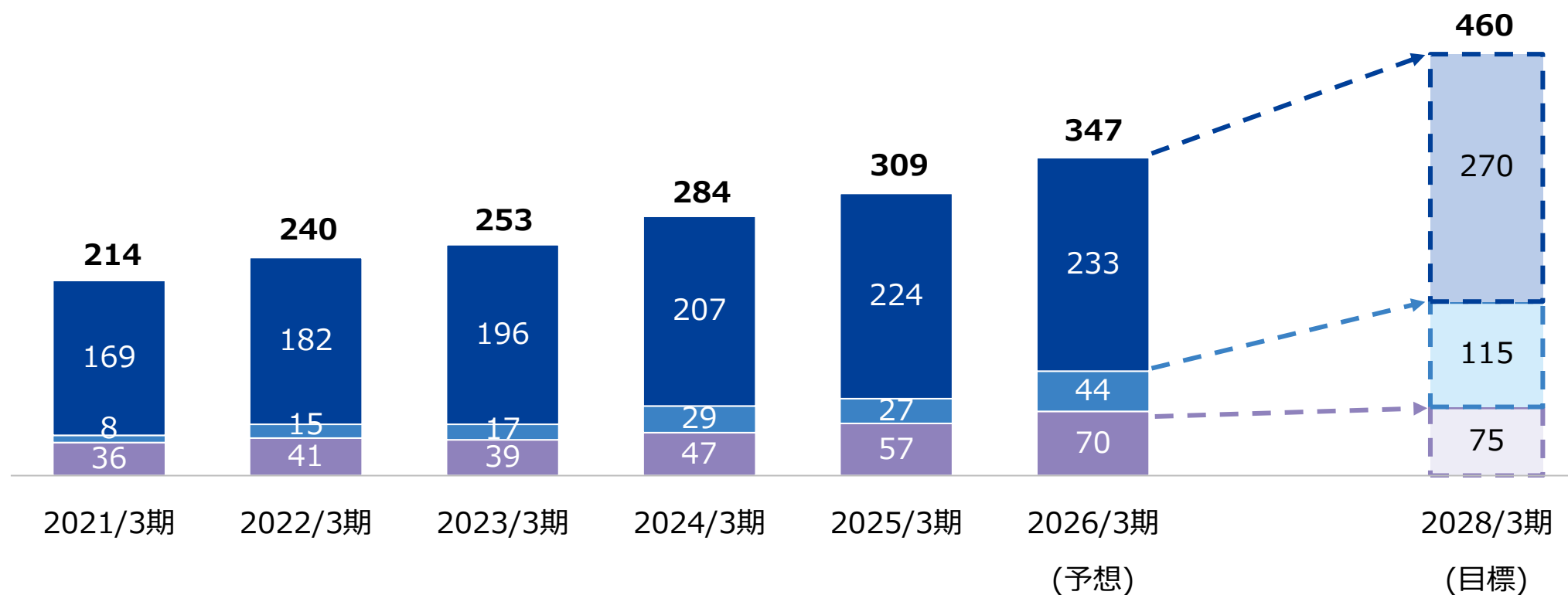
生産能力の増強により1DAY売上高が増加



1DAY売上高予想（売上高の内訳）

国内OEM品導入及び生産能力増強に伴い、メルス(1DAY会員数増加)・海外(欧米中心に販売拡大)での伸長を見込む

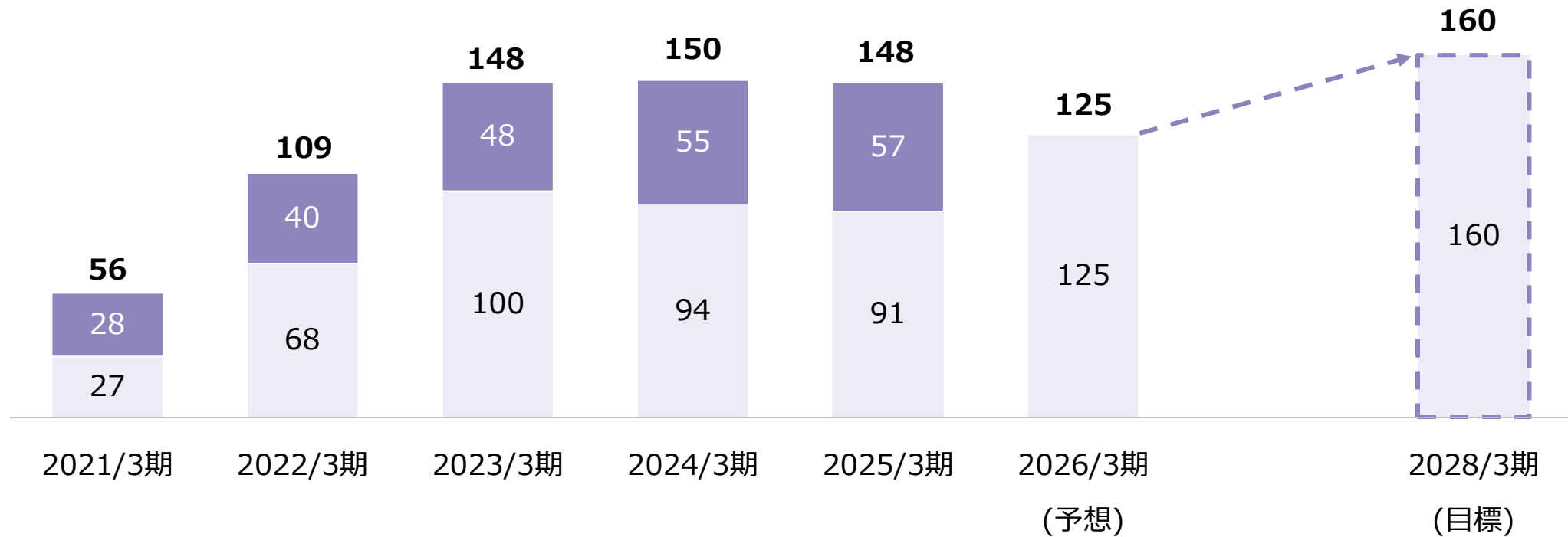
(億円) ■メルス ■海外 ■国内物販



オルソケラトロジー関連売上高予想（売上高の内訳）

中国市場成長停滞による売上減少もその他地域での伸長を予想

(億円) ■ オルソK(グローバル) ■ レンズケア(アジア)



事業領域の拡大

成長性・収益性及び効率性の観点から事業ポートフォリオの見直しを2025年3月期に実施
今後も資本収益性を意識しつつ第2の柱となる事業創出を目指す

ヘルスケア

ライフケア

動物医療

食品



生殖補助医療関連
開発・販売

- クリニック向け
・ 運動精子選別装置



フェムテック商材
開発・販売

- クリニック/EC販売等
・ 妊活サプリメント
・ その他フェムテック商材等



環境関連
開発・販売

- 農業/畜産向け
・ 堆肥化促進材
・ 稲わら分解促進材等



グリーンインフラ
開発・販売

- ホームセンター向け/EC販売等
・ 芝等



開発・販売

- 動物病院向け/EC販売等
・ 動物用眼内レンズ
/コンタクトレンズ
/手術用機器
・ 動物用サプリメント等



販売

- 食品スーパー/卸業者向け
・ 鮮魚・米（輸出）
・ 乾物等（輸入）

免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです
- 当資料に記載された内容は、2025年8月8日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります
- 投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません

お問合せ先

株式会社メニコン 財務&IR部

TEL : 052-935-1646

E-mail : menicon-ir@menicon.co.jp

www.menicon.co.jp/company

